

(法第28条第1項関係様式例)

2015年度事業報告書

特定非営利活動法人 流域調整室

1 事業の成果

和束町石寺の竹建材・水循環実験施設について、山城名産の柿渋用「天王柿」を植えられるよう斜面を伐採整備し、土壤浄化トイレのトレンチ幅や流末の難浸透化を基準通り達成するよう改善した上で、定期清掃を行った給水井戸の受水槽・沈殿槽非浸透型土壤浄化トイレの沈殿槽流下後及びトレンチ流末の水質検査を行った。水車の塗装や、地すべり斜面棚田への米、斜面保護目的のかぼちゃ、菜種やエゴマ、ラッキーソルガムの試験植栽を行った。

1m深地温調査、土壤水分調査を草刈りした道路下の土地についても行い、側溝へ向けての水ミチの続きを確認し、穴あきパイプを埋めて、浸食防止を図った。進入路となる隣地の擁壁傾きを、上の傾いた松伐採、金網の封入、水抜き穴の延長、側溝修理で抑制した。涵養井戸水位と降雨量、給水井戸の起動頻度の調査を継続した。

水環境や防災関係のいくつかのNPOと統合を打診したが運営に余裕なく吸収先が見つからないため、法定通り国庫による動産不動産の対処が決定すれば、河川流域の生活生産と水理水文の技術事務所に改組、当面は当地を竹粉碎物で土壤改良したり周辺休耕地や木津川河川敷の治水に支障ない空地で飼料栽培によるニート自立支援や、土壤浄化トレンチや地温水温調査での実績や成果を用いた塩田跡耕地化事業への提案などをめざしている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益者の範囲及び人數	支出額(千円)
知識啓蒙 水辺体験 物作り体験	受水槽清掃及び水質検査 浄化槽トレンチ拡幅、流末遮水、水槽清掃、水質検査 水車塗装、棚田、かぼちゃ、エゴマ、菜種、斜面果樹園化 進入路擁壁倒壊防止策 家耐水実験のための模型製作	4月、 10月 1~12月	和束町 京田辺市	5人 1人	周辺住民、周辺土地所有者利用者10人	21 250 6
情報発信 地域交流	周辺地の草刈伐採、水ミチ調べ、浸食防止策、砂防堰堤水叩き上排土	3~9月	和束町	3人	周辺住民、周辺土地所有者利用者10人	50
流域河川研究 政策提言	治水支障箇所を検出する水理ソフトの習得	11~12月	京田辺市	1人		73

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
なし					